

大会規定

1. ルールは、2026年度公認野球規則、並びに本大会規定、各グラウンドルール及び、徳島県学童軟式野球連盟共通ルールにより行い、DH制度・リエントリー制度も適用する。**（共通ルールについては別紙参照）**
2. トーナメント方式6回戦とする。
決勝戦以外は、3回12点差、4回10点差、5回7点差でコールドゲームとする。
決勝戦のみ5回7点差でコールドゲームとする。
試合時間は90分とし、この時間を越えて新しいイニングには入らない。
但し、決勝戦には時間制限を適用しない。
3. 同点で規定イニング終了、または試合時間終了の場合、1回タイブレークを行う。
それでも同点の場合は、両チーム最終出場選手9名ずつによる抽選を行う。
但し、決勝戦はタイブレークを勝敗が決するまで行う。
タイブレークは、無死1・2塁、継続打順にて行う。
4. 試合途中の降雨、日没等による中止の場合の正式試合（コールドゲーム）になる回数を4回とする。
5. 試合球は、J号球【メーカー未定】を主催者側が用意し、それを使用する。
6. 投手は、変化球を投げてはならない。
7. 登録選手20名以外で、ベンチに入ることのできる人員は、次の通りとする。
責任者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、マネージャー1名。
8. 抗議は監督、当該選手に限る。
9. トーナメントにおけるベンチは、数字の小さい方を一塁側とする。
10. メンバー表の提出は、試合開始30分前とする。（4部）
11. 各チームとも試合開始時間の1時間前までにグラウンドに集合すること。
12. 本大会の試合中、及び、移動中における事故・負傷・疾病については、主催者側では責任を負いません。
13. **審判は、最終日を除き、球審も含め対戦チーム相互審判とする。（2名ずつ）各試合、ボールボーイ1名をお願いします。**
14. チームに関わる者が、学童野球の趣旨に反したり、選手を中傷するような野次等があった場合、その者を退場させたり、試合を中止する場合がある。
15. （1）投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日6イニングまでとする。
（2）投球回数のおえ方は、投手が回の途中で登板または降板しても、その回を1回と数える。
（3）タイブレークを投球回数に数える。
（4）この規則に違反した場合、その試合を没収試合とする。